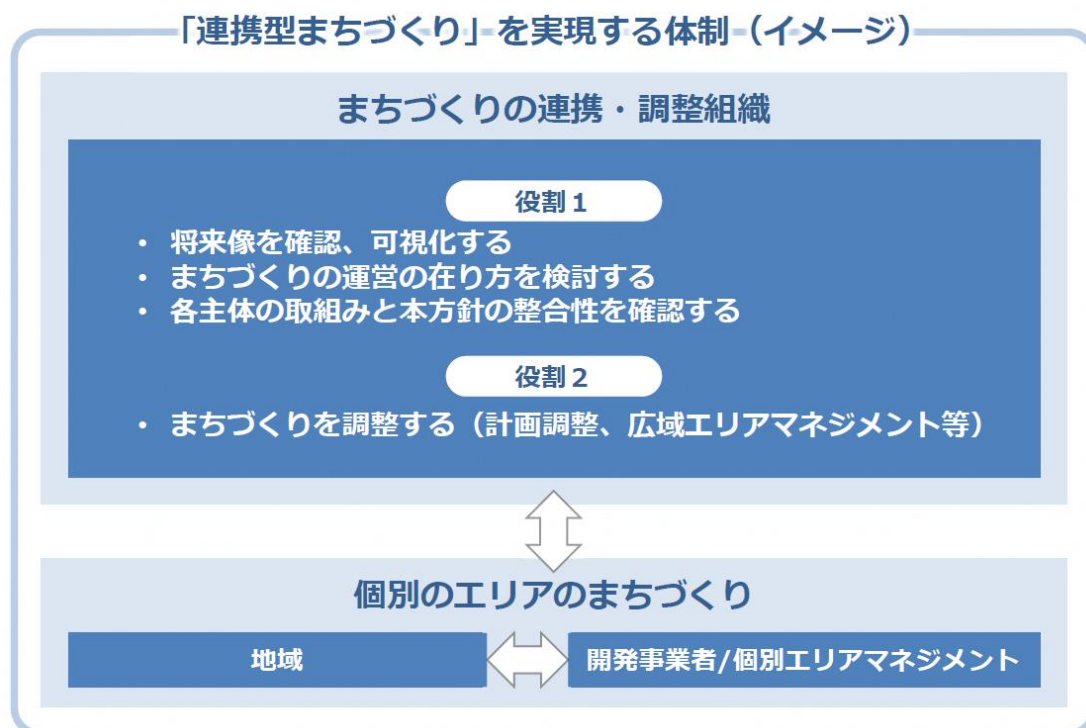


## “連携型まちづくり”の実現に向けて

- ・地域に根ざしたまちづくりを実現するためには、個別エリアごとに課題・特徴を明確化し、地域に関わる方々からの意見等を踏まえながら、将来像を構築していく必要がある。
- ・また、公共施設の整備、個別更新(リノベーションを含む)、拠点整備などが個別に完結することなくエリア全体で相互に連携していく“連携型まちづくり”が重要なテーマであると考えている。
- ・その実現に向けては、今後、「連携型まちづくりを実現する体制」を構築していくフェーズに移行する必要がある。
- ・「連携型まちづくりを実現する体制」については、役割(取り扱う内容や立ち位置)、体制(組織のあり方、プロセスのあり方)等、様々な観点から検討を重ねていく。
- ・検討にあたっては、委員の皆様のほか、様々な方からご意見を伺い、実現に向けて動いていきたい。



【図】「連携型まちづくり」を実現する体制  
(神田警察通り周辺まちづくり方針(案)P20)